

## 会 議 要 旨

会議名	館山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会（第3回）
開催日	令和3年2月8日（月）15：00～16：00
開催場所	館山市コミュニティセンター 第1集会室
出席者	館山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員 14名 （1名欠席） （事務局）健康福祉部長、健康課長、健康課主任保健師、 高齢者福祉課長、高齢者福祉課副課長、高齢者福祉課包括ケア係長、 高齢者福祉課介護保険係長、高齢者福祉課介護保険係員 （委託事業者）株式会社ぎょうせい 研究員
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 一部非公開 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>(1) パブリックコメントの結果について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○市民から寄せられた意見（5件）に対する市の考え</li><li>○計画の修正に至る意見はない</li></ul> <p>(2) 館山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の最終案について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○素案から修正した事項について<ul style="list-style-type: none"><li>・内容の大きな変更はない</li><li>・令和2年の実績を踏まえたデータの差し替え、軽微な文言の修正等を行っている</li></ul></li><li>○第8期介護保険料基準額について<ul style="list-style-type: none"><li>・第7期と同額</li></ul></li></ul> <p>【各委員からの主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○パブリックコメントの「介護職に対する家賃補助」について、介護職は処遇改善加算等で一般職よりも手当てされていることがある。事業所によっては「住居手当」という形で補助しているところもある。市がさらに補助する必要はないのではないか。 →介護人材の確保という観点から、介護職の報酬の実態把握をしつつ、他の事例とあわせて検討していきたいと考えている。</li><li>○日常生活圏域を民生委員児童委員の担当地区と合わせたことで、連携がスムーズになり、事業が円滑になることを期待している。</li><li>○重層的支援体制整備事業はいつ頃具体的に決まるのか。 →国が示しているのは、これまで別々の交付金の対象であった高齢者・障害・子ども等を一本化するというもの。館山市では、「まる</li></ul>

ごと支援」としてさまざまな分野にまたがる問題に取り組んでいる。今後も支援を進めていきたい。

○現役世代の方で、この計画に関心がある人がどれほどいるのかと、改めて感じた。現役世代に興味を持ってもらうことや、現実を知ってもらうことが大事だと思う。

○第8期介護保険料基準額は第7期と同額とのことだが、第9期（3年後）以降の予測はどうか。

→国の試算によれば、今後は数百円ずつ上がっていくとされている。これは国の示す第1号被保険者の負担割合が少しずつ上がっていくことによる。また、高齢者が減っていくことにより、一人当たりの負担額が増えて、介護保険料が上がることにもつながる。ただし、今回と同様に準備基金を活用することでなるべく上昇を抑える方法をとることも可能。

**【今後のスケジュール】**

○2月12日、館山市議会全員協議会において本計画の概要を説明する

○用語解説などの、巻末の資料等の作成を経て、今年度中に本計画を冊子として仕上げる

○計画の概要版を作成し、市民へ周知をしていく